

第 39 回全国障害者技能競技大会
< 1 1 9 > ネイル施術 競技課題 A

1 競技内容

作品は、課題 1 ～ 2 の 2 種類とする。

(1) 課題 1 : 『ベーシックマニキュア』

前半 : 【キューティクルケア】爪の長さ、形、表面を整え、キューティクルのお手入れをし、カラーを塗ることで美しく健康な爪をつくります。健康で美しい爪と指を保つためのマニキュアサービスの基本となるネイルケアの技術を競います。

後半 : 【カラーリング】

カラーリング両手 (カラーリングの材料の選択をする) (色はマット赤)
施術の正確と繊細な技術力と仕上がりの美しさで競います。

(2) 課題 2 : 『ネイルチップアート』

テーマに合わせたネイルデザインをネイルチップに施します。ネイルデザインの基本的なテクニックを用いて、独創的で華やかなネイルアートを時間内に制作します。

2 競技時間

【課題 1 : 5 0 分】

・前半ネイルケア : 3 0 分

手指消毒からスタートし、ウォーターケアを利用したキューティクルケア後
爪の表面はバフingまで行なう。

・後半カラーリング : 2 0 分

モデルの両手にカラーリングを行う。

【競技課題 2 : 9 0 分 : ネイルチップ 5 本】

・作品は、ベースをポリッシュとし、アート部分は、ポリッシュ、アクリル絵の具を使用

・一枚のチップの仕上がりにテーマにあったアートデザインが 5 0 % 以上 施してあること

・爪につけられるアート作品 (爪に装着可能な作品であること)

・立体的なパーツをその場で作成し爪に装着する事は可

・効果的にストーン、ホログラム、ラメ、ストーンなどの使用は可

※但し、デザインが出来上がったパーツやネイルシールなどの既製品の使用は不可

※最後にトップコートでのコーティングを必要に応じて行うこと

3 提出方法

課題1：参加者からの申し出及び競技時間終了の合図で競技終了とし、モデルへの施術をもって提出とします。

課題2：ネイルチップを所定の位置へ設置したものを提出とします。

4 注意事項

- (1) 使用機材に不具合が発生した場合は、スタッフに報告し、指示に従ってください。
- (2) 作品が完成したらスタッフに申し出てください。
- (3) 会場での座席位置は、予めスタッフが決定します。
- (4) メモ、デッサン画、参考書、その他の資料等の持込みは一切不可とします。

(注 1) 補助具等（書見台等）の導入が必要な場合は、事前に事務局に申し出ること。それらは原則として、参加者自身が持参し、事前にスタッフの立ち会いのもとで導入します。ただし、導入に関して不具合があっても特別な配慮は行いません。

5 競技会場に準備してあるもの

No.	機材名称	仕様	備考
1	作業台	W1800×D450×H700 (内高 640)程度	
2	選手用電気スタンド	クランプ式蛍光灯：100V 40W	
3	完成作品保管・展示用長机	W1800×450×700 程度	
4	長机用テーブルクロス	白色、ビニール製	
5	椅子	背もたれ付	
6	ゴミ袋（小）	45号	
7	エタノール	消毒用エタノール	
8	ポリッシュリムーバー	ポリッシュリムーバー	
9	キューティクルリムーバー	キューティクルリムーバー	
10	ネイルチップサイズ	競技当日配布	
11	テーブルシート		
12	水	お湯の温度調整の用	
13	電気ポット	1台を参加者で共有	

6. 競技者が持参するもの

No.	機材名称	仕様	備考
1	消毒用容器	スプレーボトルなど	選手持参
2	コットン	ネイルコットン	選手持参
3	コットン容器	コットンワイプケース	選手持参
4	ウェットステライザー	消毒用タンブラーなど	選手持参
5	メンダ（容器）	メンダポンプ（必要に応じて）	選手持参
6	ベースコート	ナチュラルベースコート	選手持参
7	トップコート	トップコート	選手持参
8	ポリッシュカラー（マット赤）	カラー	選手持参
9	ネイルプッシャー	ネイルプッシャー	選手持参
10	キューティクルニッパー	キューティクルニッパー	選手持参
11	ネイルファイル	エメリーボード（爪の状態にあったグリットを使用）	選手持参
12	シャイナー	必要に応じて	選手持参
13	ウッドスティック	ウッドスティック	選手持参
14	バッファー	バッファー	選手持参
15	ガーゼ	ネイルケア用	選手持参
16	ダストブラシ	ダストを払うブラシ	選手持参
17	トレイ	ケース（全ての用具を入れるため）	選手持参
18	ブラシ立て	ファイルスタンド	選手持参
19	フィンガーボール	フィンガーボール	選手持参
20	ペーパータオル	ペーパータオル	選手持参
21	アームレスト	アームレスト	選手持参
22	作業エリア用タオル	白無地タオル	選手持参
23	チップスタンド	チップスタンド（5個組）	選手持参

※上記に記載のないもので、施術に必要と思われる物があればご準備下さい。

ただし、持参した道具については、選手下見の際に確認します。主催者は競技者に対し、著しく有利になると思われる道具の使用を認めない場合があります。

「選手が持参するもの」

◎課題1の前半と後半で使用する道具は、普段使用しているものを各自持参して下さい。

※ネイルケア、ネイルポリッシュ、施術で使用する道具は、各自に必要な道具一式をお持ち下さい。

※後半のカラーリングでは、**ネイルポリッシュによるカラーリング（マット赤）**

その施術に必要な材料と道具を各自持参してください。

※使用する製品や機器のメーカー等は問いません。

※選手持参一覧に記載がない材料などで必要な物は、各自で必要に応じてご用意下さい。

※モデルは主催者が準備します。

ネイルケア&カラーリングのモデルの爪の状態について

- ・ネイルカラーなどが何もついていない、ナチュラルネイルの状態。
- ・何も塗布していない状態から始める。
- ・爪の長さは、手の平側から見て1mm以上5mm程度までの爪の状態の方。
- ・形を整えられる長さがあり1週間以上お手入れがされていない方。

◎課題2で使用する機材一式：普段使用しているものを持参して下さい。

※使用機器のメーカー等は問いません。

※ネイルチップは主催者で用意します。

7. テーブルセッティングに関して

※競技開始前までには、全て準備が終了していること

- ・作業中に使用器具、材料をカバンから出す場合は減点とする

※使用する器具、材料は全てトレー内に準備し、その中にセッティングし作業中も衛生的に管理する事

- ・ウエットステリライザーを必ずセッティングすること
(ニッパー、プッシャーをセッティング)

課題 1 (ベーシックマニキュア)

● 競技時間

50分 (前半：ネイルケア30分・《審査10分》・後半：カラーリング20分)

● 競技内容

モデルの手に、手指消毒からネイルケア～カラーリングまで施す。

【競技手順】

前半：ネイルケア(30分)

* 施術はウォーターケア (お湯を利用した) を利用したネイルケアをモデルの両手に施す。

○ 消毒液を含ませたコットンを用いて施術者の手指、次にモデルの手指を消毒する。

・施術者、モデルそれぞれに別のコットンを使用すること。

○ エメリーボードを用いてフリーエッジの長さとしを整える。

・ファイリングは一方方向に行うこと。

・形はラウンド、オーバル、スクエアのいずれかの形で整えること。

・10本の長さ、形は揃えること。

○ キューティクルリムーバーを塗布し、フィンガーボールに入れる。

○ プッシャーを用いてキューティクルをプッシュアップする。

・プッシャーはメタルプッシャーを使用すること。

(キューティクルリムーバーや水を使用しながら行うこと。爪を傷つけないようにすること)

○ ガーゼとキューティクルニッパーを用いてルーススキン、ささくれを除去する。

・キューティクルニッパーで爪を傷つけないようにすること。

○ 使用した器具/材料を全て片付け、ペーパータオルを交換する。

○ 両手消毒から、キューティクルケアまでを行うこと

● チェックポイント

・衛生的に施術を行っていること。

・器具、材料を正しく使用していること。

・フリーエッジの削りあとが滑らかで、削り残しやダストが残っていないこと (フリーエッジ裏も含む)。

・ルーススキンが除去されていること。

・ささくれや甘皮の処理がきれいに施されていること

・10本のフリーエッジの長さとしがバランス良く揃っていること

・作業手順は問わない

・作業を全て時間内に終了する事

審査(10分)

後半：カラーリング（20分）

* カラーはポリッシュカラーの赤マットを使用すること。

- ①爪の表面、フリーエッジの裏の油分除去をする。
- ②爪のエッジと表面にベースを塗布する。
- ③爪の表面とエッジにカラーを塗布する。（1度目）
- ④爪の表面とエッジにカラーを塗布する。（2度目）
- ⑤爪のエッジと表面にトップを塗布する。

・仕上がり後、キューティクルオイルの塗布は不可とする。

●チェックポイント

- ・衛生的に施術を行っていること。
- ・エッジの塗り残しがないこと。
- ・キューティクルラインが空き過ぎず滑らかであること。
- ・サイドの塗り残しがないこと。
- ・表面に色むらや刷毛あとがないこと。
- ・ツヤがあること
- ・皮膚にカラー類がついていないこと。
- ・時間内にトップまで塗られていること。

●注意事項

- ①競技開始時にモデルの事前審査を行う為、事前審査中にモデルの手や爪に触らないこと
- ②モデルに出血が生じた場合は放置せず、近くにいる競技委員の支持に従うこと
手指を消毒してから施術を再開すること。
- ③器具、材料を落とした場合は放置せず、拾い、破棄する。破棄できないものは消毒液で消毒してからセッティング、使用すること。
- ④時間内にすべての作業が終了されていない場合は減点となる。
- ⑤審査中、モデルの爪や手に触れないこと。

課題 2 (ネイルチップアート)

ネイルアートの基本的なテクニックをネイルチップに施す。

『花』をテーマとしたネイルアートをネイルチップ（5本）に施す。

●競技時間 90分

●競技内容

ネイルチップ（5本）にアートを施す。（アートチップのサイズは8ページの図を参考にしてください）

トップコートを塗って仕上げる。

※見本（メモ、デッサン画、事前に作成したチップ等）を見ながらの作業は不可。

※チップサイズの目安：当日使用のチップは、競技前にお渡しします

●注意事項

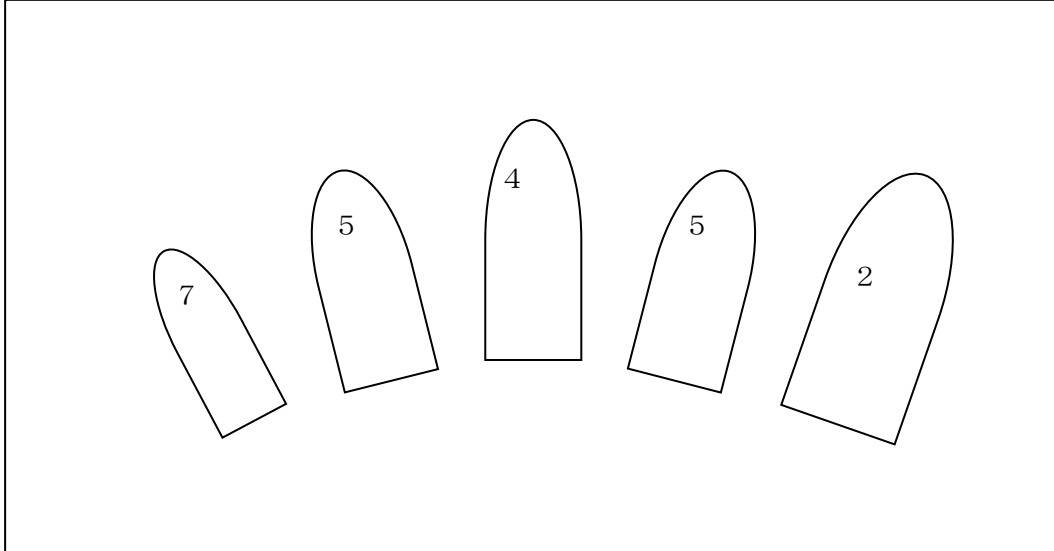
- ①衛生的に作業を行うこと。
- ②使用するチップを加工（形を整えるなど）し、チップスタンドに装着する。
- ③チップのファイリングスタイルは自由。
- ④作品は、ベースをポリッシュとし、アート部分はポリッシュ、アクリル絵の具を使用する。色や使用するメーカーは問わない。
- ⑤課題のテーマに沿ってアートを施す。
- ⑥ネイルアートの装飾品は効果的に使用することは可（ラメ・ラインストーン・スタッズなど）。
- ⑦市販されているネイルシールや3Dパーツなどデザイン性のあるパーツの使用は不可。
- ⑧著作権など他者の権利を侵害していないこと。
- ⑨ネイルケースに入る作品とすること（9cm×13.5cm×2.5cm）。
- ⑩5本全体で1つのテーマを表現するものとし、5本それぞれのデザインが異なるものであってもかまわない。

●チェックポイント

- ・一枚のチップの仕上がりにアートデザインが50%以上施してあること
- ・爪につけられるアート作品（1枚単体で装着可能な作品）
- ・立体的なパーツをその場で作成し爪に装着する事は可
- ・効果的にストーン、ホログラム、ラメなどの使用は可
 - ※但し、デザインが出来上がったパーツ及びネイルシールなどの規制の製品の使用は不可
- ・必要に応じ、最後にトップコートでのコーティングを行う事
- ・時間内に終了しているか
- ・テーマに合ったデザインか
- ・オリジナル作品でありデザイン性が優れているか
- ・デザインテクニックに優れているか（色彩バランスとテクニック、ペイントテクニック）

・全体のバランスは適切であるか

・ネイルアートに必要な材料や道具の管理と使用方法を理解し衛生的に作業がされているか



※ アートチップのサイズ (参考)